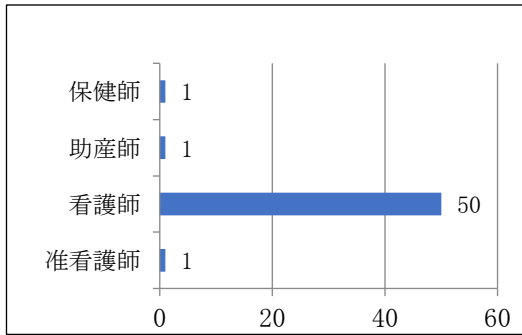


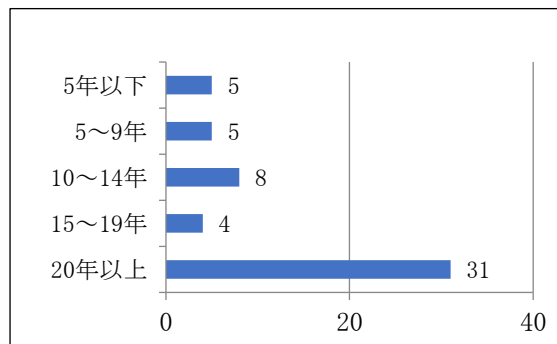
研修名	2災害支援ナース養成研修【演習2日目:新型コロナなど新興感染症患者の看護】	
開催日時	令和6年2月8日(木) 9:30～ 15:30	定員25名
受講者数	53名(会員46名 非会員:7名)	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナなど新興感染症に関する基本的知識を習得する ・新型コロナなど新興感染症者に対応できる知識・技術を取得する ・新型コロナなど新興感染症患者の看護に関する基本知識を習得する 	
講師	高知大学医学部附属病院医療育成支援センター看護教育部門 認定看護師教育課程(感染管理分野)専任教員 西川美千代 高知赤十字病院 急性・重症患者看護専門看護師 大崎 杏奈 高知赤十字病院 集中ケア認定看護師 高橋 知左	
内容	新興感染症の看護	講義・GW

1,アンケート結果 出席者: 53名 アンケート回収:53名 アンケート回収率:100 %

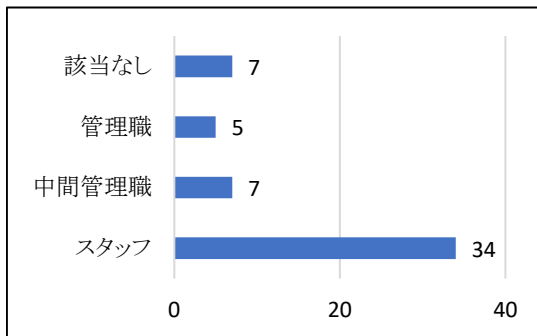
1) 職名



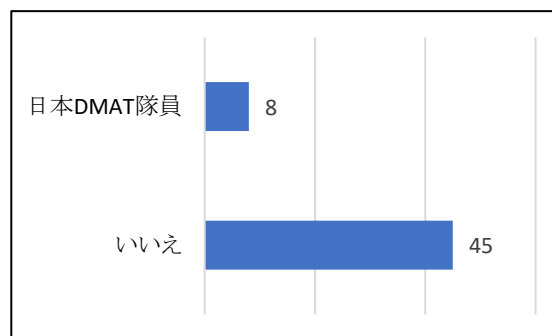
2) 経験年数



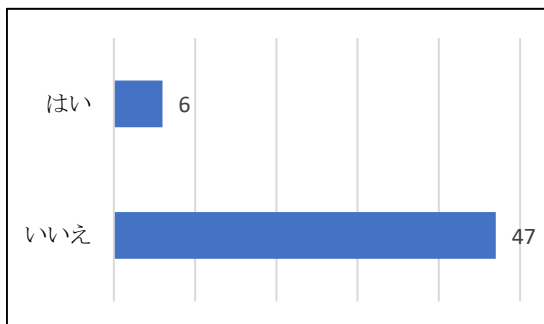
3) 職位



4) あなたは日本DMAT隊員ですか



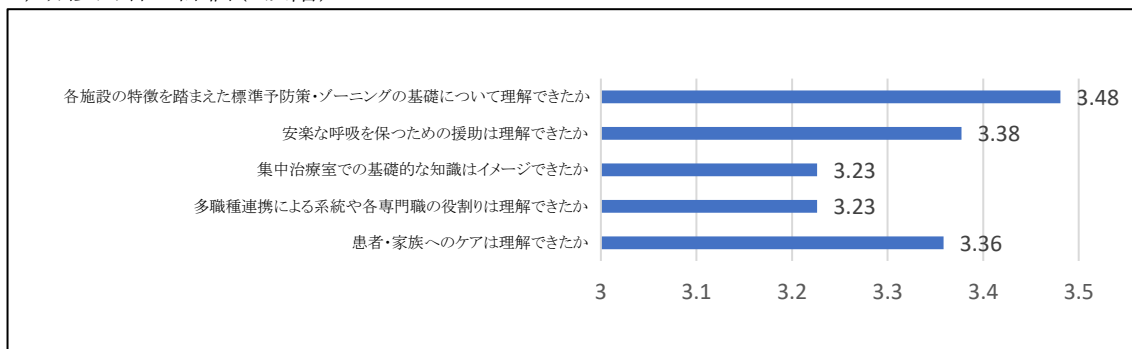
4)-(1) あなたは実際に災害支援活動に参加した経験がありますか



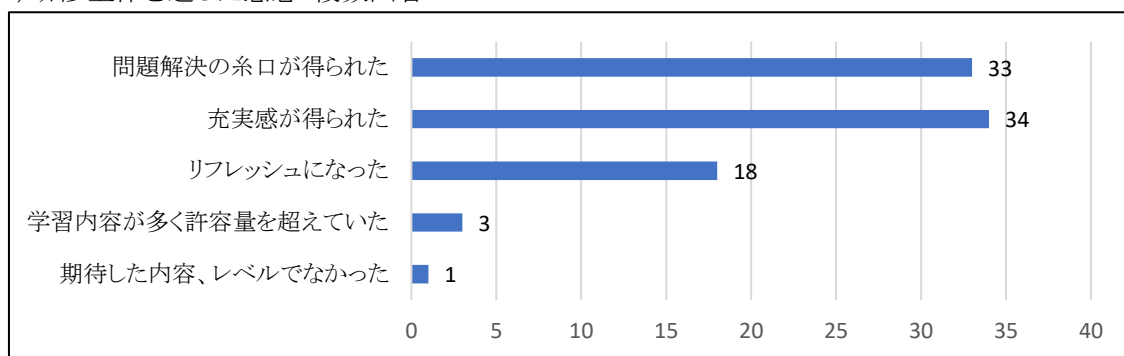
◆はいの方は活動場所を記載してください。

- ・病院
- ・病院、避難所
- ・避難所
- ・宿泊療養施設

5) 研修内容の評価(4段階)



6) 研修全体を通じた感想:複数回答



2. 意見・感想

- ・新型コロナウイルスの看護の基礎知識を学ぶことができ、自施設にも生かしたい。グループワークも学びが多かった。
- ・ゾーニングについて理解を深める事ができた
- ・とても分かりやすく、イメージしやすかった。
- ・他の医療施設の意見を聞くことができ、大変勉強になった。
- ・経験しないと、紙上では理解出来ない事もある。
- ・人工呼吸器を自分の勤務する所ではほとんど使用することもなかったが、伏臥位など様々な体位も学べてよかった。勤務地にもこの学習したことを持って帰り実践していきたい。
- ・自分があまり経験のない内容を学ぶ事ができて、大変参考になりました。自己研鑽を欠かさず必要とされるときに協力できるようにしていきたい。

3. 研修担当者コメント

本研修は令和6年度の改正医療法に基づき、厚生労働省から日本看護協会が委託を受け、新興感染症及び災害発生時に、他の医療機関への応援派遣等に的確に対応できる看護職員(保健師、助産師、看護師及び准看護師)を養成を目的としている。20時間のオンデマンド聴講修了者に集合研修を2日間開催した。定員25名に対し57名が受講し、研修修了者は53名であった。オンデマンド研修と演習により、知識の定着と災害時・感染症における災害支援ナースとしての役割や実際の活動がイメージできたと考える。